

3.調査結果

(1) シナリオの設定

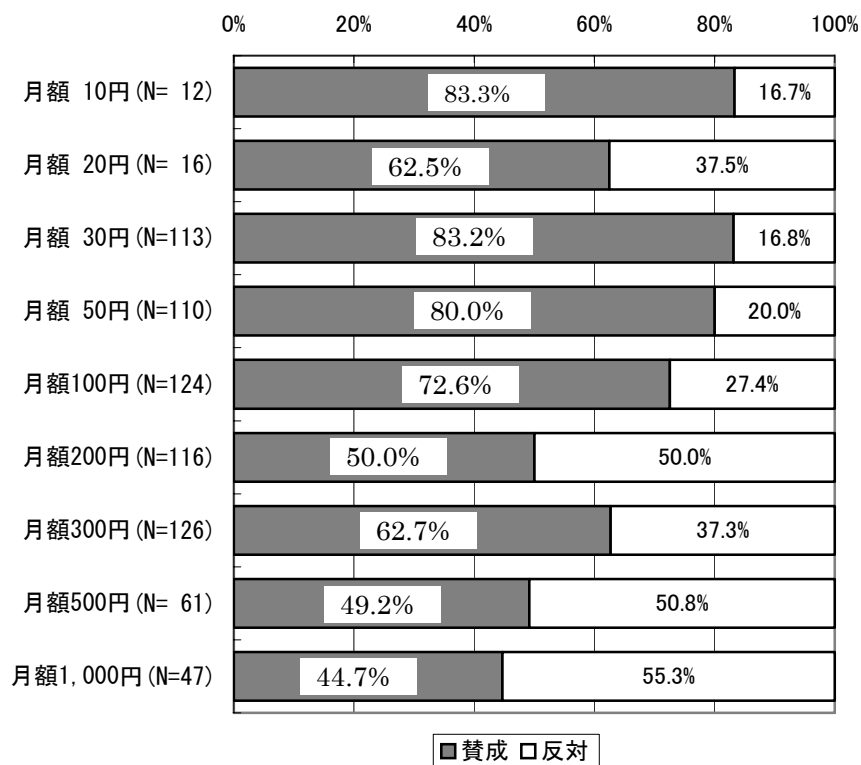
「地震などの災害時、家が断水した場合、少なくとも1人当たり3リットルの飲料水が3日分確保できるように緊急貯水槽を整備する」ことが提供されるサービスの内容とした。緊急貯水槽1カ所で提供できるサービスの範囲は、市民11,000人であるとした。

支払い方法は、水道料金基本料(月額)の値上げによる方法とした。

金額は、月額10円上昇から月額1,000円上昇までの9段階を提示した。

(2) 調査結果

アンケートは、2回実施し、初回の回答を踏まえて2回目の金額提示に回答してもらった。この結果(図V-7-2-2)から、平均支払意思額は月額295.92円と推計された。これに世帯数等を乗ずることにより、年間の便益を算定することができる。



図V-7-2-2 支払額への賛否(2回目調査)